

土木関係被害復旧等状況(1)

	被害状況等	復旧作業状況等
施設区分	<b>7月11日 16時00分現在</b>	
道路	○全面通行止め 5路線5区間 [国道342号] 一関市巖美町天王～須川温泉(土砂崩落、落橋-祭時大橋)	白崖地区復旧工事中、市野々原地区迂回路7月中旬の開通を目途に工事中、祭時～県境詳細調査中 ※秋田県情報 6月25日13時 秋田県側から須川温泉までの全面通行止めが解除。日中：片側交互通行(9:00-17:00のみ)
	[国道397号] 奥州市胆沢区若柳字市野々～秋田県境(法面崩壊)	通行止区間内土砂撤去中
	[主要地方道花巻衣川線] 奥州市衣川区大平(法面崩壊)	測量調査中
	[主要地方道栗駒衣川線] 奥州市衣川区餅転橋(路面損傷)	測量調査中
	[一般県道衣川水沢線] 奥州市胆沢区大袋(路面陥没)	規制解除に向け工事中
	○片側交互通行 4路線5区間	
	[国道107号] 西和賀町ゆだ高原駅付近(路面沈下)	
	[主要地方道花巻衣川線] 奥州市衣川区小田(路面損傷) 奥州市胆沢区下鹿合(路面損傷)	
	[主要地方道盛岡横手線] 雫石町南畑～西和賀町沢内川舟(土砂崩落)	
	[一般県道夏油温泉江釣子線] 北上市和賀町内鱒沢(法面崩壊)	
○復旧済箇所 [主要地方道栗駒衣川線] 奥州市衣川区楢原新橋(路面陥没)→6月18日 規制解除 [主要地方道花巻衣川線] 金ヶ崎町永栄中山(路面損傷)→6月20日 14:00～ 規制解除		
河川 砂防	河道閉塞によるせき止め湖等の可能性があり、今後、雨等により被害が拡大する恐れのある箇所は、「一関市市野々原地区」を含め県内で6箇所となった。 ○県管理 [胆沢川(五松林橋上流左岸)] 堤防天端にクラック有り。L=50m、W=1.5cm、深さ15	
	[磐井川] 斜面崩壊により河道内に土砂流入(2箇所)。2箇所とも水位の上昇がみられないことを確認。	
	[久保川] 小規模な土砂崩落があり。堤防に一部クラック発生。	
	[尿前川(しとまえがわ)] 斜面崩落2箇所確認。	
	○県管理外 [衣川支川有浦沢川(上衣川有浦地区)] 土砂崩落により河川閉塞。(L=30m、W=3-4m)	仮排水路を設置済。(奥州市管理普通河川)
[磐井川上流] 斜面崩壊による河道閉塞 4箇所。 ①磐井川(一関市市野々原地区)	○国土交通省 6月17日13時に記者会見し、市野々原地区の天然ダム(河道埋塞)箇所における直轄砂防災害関連緊急事業の実施を発表。事業費-10.7億円 ・6月21日12時30分 仮排水路開通。 ・6月22日排水ポンプ撤去。 ・監視カメラ3台設置済。 ・上流域にセンサー1基設置済。 ・7月5日仮排水路断面拡大掘削完了・通水開始。  ○県 市野々原地区に通じる重機運搬路を17日中に概成。当該地区への資材の搬入が可能となる。	



